

# 人を育てる！リーダーのためのフィードバックスキル

「気をつけて」で終わらせない！リーダーに必要なフィードバックスキルを学びます。相談・報告しやすい空気をつくりながら、手戻りやすれ違いを防ぎ、信頼関係を保ちながら改善を促す力を養成します。



近年、多くの職場で、リーダーが部下に「必要なことをどう伝えるか」に悩む場面が増えています。価値観や働き方の多様化、ハラスメントへの慎重な対応が求められる中、改善を促したくても、関係悪化への不安から言うべきことを先送りしたり、曖昧な言い方で終わったりするケースは少なくありません。一方で、必要なフィードバックがなければ、手戻りや同じミスの再発などが起こり、上司・部下双方にストレスが蓄積します。本コースでは、フィードバックスキルを具体的な職場ケースを通して学びます。めざすのは「厳しく指導するリーダー」ではなく、「関係を崩さず必要なことを伝え、改善と成長につなげられるリーダー」。メンバーとの信頼関係を深め、安心して働ける前向きな職場づくりにつながる実践的なコツを提供します。



## コースのねらいと特色

- ◆ フィードバックを評価や批判ではなく、仕事を前に進める業務コミュニケーションとして捉え直し、リーダーに求められる役割を学びます。
- ◆ 事実を伝える、相手の話を聴く、次の一手を決めるなど、改善と成長につなげるために必要な基本のフィードバックスキルを学びます。
- ◆ 相談・報告しやすい空気をつくり、メンバーとの信頼関係を深めながら、フィードバックを続けていくための実践的なポイントを学びます。

## カリキュラム

1. 「言いづらい」から始める  
～フィードバックの目的は”関係を守りながら前に進む”こと
2. 感情は切り分ける ~まず「事実」を客観的に伝える～
3. 遮らずに聴く ~相手の話を聴き、誤解を生まない～
4. 端的に伝える ~事実と影響を整理し仕事の話として伝える～
5. 「確認・約束」で終える ~次に何をするかを1つ決める～
6. 関係を守る言い方 ~短く・穏やかに・焦点は仕事に～
7. フィードバックを続けるためのルーティン化

## 概要

受講対象者	管理職や職場のリーダー/フィードバックが苦手/避けてしまいがちな人
監修	桑畑 幸博 慶應MCCシニアコンサルタント
仕様	想定学習時間:40分 最短実行時間:22分 テスト数:1(全10問、ランダム出題)